

過去に「青少年の健康状態，健康に影響を及ぼす行動および学校生活に関する疫学研究」（承認番号：平成13年3月-1，平成17年9月-6，21，140，356，1632R1）に参加された皆さまへ（Ver.1）

琉球大学では機関長の許可を得て、下記の疫学研究を実施しております。

研究課題名 (研究番号)	青少年の健康状態，健康に影響を及ぼす行動および学校生活に関する疫学研究 2024（横断研究）
研究責任者 (所属)	喜屋武享 (琉球大学医学部保健学科地域看護学講座 臨床心理・学校保健学分野)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	名城大学大学院スポーツ健康科学研究科 高倉 実
試料・情報の利用目的 及び利用方法	青少年における個人・集団レベルの社会的決定要因（社会関係や社会経済状態）と健康指標との関連性を包括的に検討する。また、これまで実施してきた同様の調査結果と比較して経年的変化を検討する。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2027年3月31日
調査データ(該当期間)	2002年9月～2021年12月の期間の情報
利用し、又は提供する 試料・情報の項目 (利用する試料・情報等)	●対象者さま 上記該当期間中に、沖縄県の全日制公立高等学校から抽出され、研究協力が得られた研究対象校に在籍する生徒 ●利用する試料・情報 無記名自記式質問紙で得られた以下の情報 1) 健康指標：主観的健康，自覚症状，精神保健，健康危険行動，BMI 2) 個人レベルの社会関係要因：学校および地域におけるソーシャル・キャピタル，心理社会的学校環境 3) 個人レベルの社会経済状態：親の学歴，家族構成，主観的裕福 4) 集団レベル要因：個人レベル要因の学校平均および地域平均を用いる。 5) 調整変数：性，年齢，学校種，将来の進路，アルバイト，家庭要因
利用する者の範囲	名城大学の研究分担者
他の研究機関への提供 および提供方法	情報を送付する場合，データをパスワード設定しメールにて送信する。
試料・情報の二次利用	研究で得られた情報は，同意を受ける時点では特定されない将来の研究等のために用いる可能性がある。想定される研究等は，他の研究者が行う他の調査データと合わせたメタ解析やプール解析，論文公表時のデータ開示請求を受けた研究である。
個人情報の取り扱い	本研究は無記名調査であるため，対象者について得られた情報は完全に匿名の情報で，個人への遡及は不可能である。調査によって得られたデータはすべて収集した後，電子媒体として研究責任者の施錠可能な研究室にて厳重に保管する。研究成果は学術論文や学会発表等にて公表するが，個人が特定できる情報は一切用いない。また，同意の範囲外において情報の利用を行わない。
お問い合わせ先	E-mail : akyan@med.u-ryukyu.ac.jp 電話 : 098-895-1263 担当者 : 喜屋武享